

2024(令和6)年 3月 6日

報道関係者 各位

松山大学  
(全2枚送信)**松山大学で教壇に立ち35年。法学部の顔として勤めた教授が最後の講義  
妹尾克敏教授 最終講義のご案内**

3月16日(土) 15時より本学8号館2階821番教室にて

松山大学では、2024年3月16日(土)、本学法学部法学科 妹尾克敏教授の最終講義「地方自治法と憲法を講義して—30年間の足跡」を開講いたします。

妹尾教授は1990年松山大学に赴任し、1995年に教授に昇任。講義科目として、地方自治法、憲法Ⅱ(統治)、リレー講座(自治体)などを担当しました。主に地方自治法、憲法を研究領域とし、『現代地方自治の軌跡—日本型地方自治の総括と課題—』(単著 2004年・博士学位論文)をはじめ、数多くの研究業績(著書・論文)を発表しています。本学関係業務としては、学校法人松山大学常勤理事(総務担当)、法学部長、図書館長などを歴任しています。

本学に赴任されてから実に35年、1000人以上のゼミ生を輩出した教授であり、3月には名誉教授の称号が授与される予定です。是非、ご取材ください。

**開催概要**

開催日程 : 2024年3月16日(土) 15時~ (開場 14時45分)

開催場所 : 松山大学8号館2階821番教室

タイトル : 「地方自治法と憲法を講義して—30年間の足跡」

**妹尾克敏(せのお かつとし)**

&lt;プロフィール&gt;

昭和28年6月2日(岡山県)生まれ。平成18年中央大学博士(法学)。昭和55年新見女子短期大学(現新見公立短期大学)助手。平成2年松山大学法学部専任講師。平成7年から松山大学法学部教授。

&lt;社会的活動&gt;

愛媛県社会教育委員連絡協議会(会長)、愛媛県情報公開・個人情報審査会(会長)・愛媛県および各市町村の自治体の70を超える委員会等に献身

平成22年度愛媛県県政発足記念日知事表彰

平成23年度松山大学功績表彰

平成25年度労働行政功労(愛媛県地方労働審議会委員功労・愛媛労働局)厚生労働大臣表彰

平成26年度国土交通大臣(建設専門委員会・愛媛県入札監視委員会功労)表彰

**妹尾 克敏 教授 コメント**

平成2年に、開通間もない瀬戸大橋を一家5人で渡ってから、34年が過ぎようとしております。松山商科大学法学部の開設要員の一人として、開設後3年目に、専門科目「地方自治法」担当者として赴任して以来、変わらず通年4単位の「地方自治法」と、完成年度以降は、「憲法(統治機構)」の講義を担当してきました。この間、講義はもとより、愛媛県をはじめ、県内市町村の審議会委員をいくつかお引き受けしたおかげで、県内の行政担当者の方々とも面識をいただきました。最終講義に当たって、その一部をあらためて感謝を込めてお知らせいたします。

【学内地図】

